

まるっとサービスナビゲーション(第4回)

業務に使う「スマート光ビジネスWi-Fi」まとめ

2021.10.11



NTT西日本「スマート光ビジネスWi-Fi」は、同社の「フレッツ 光ネクスト」を契約したオフィス、店舗を対象にWi-Fi環境をパッケージ化し、導入から運用までのサポートを合わせて提供するサービスだ。

コストパフォーマンスに優れた「バリュープラン」と、高付加価値機能を備える「ハイエンドプラン」がある。さらにそれぞれのプランでは、初期費用をかけずに手軽に導入できる「月額支払い型」と、Wi-Fi機器やクラウド利用料を含めた「お買い上げ型」(ハイエンドプランは別途、毎月のサポート料が必要)の選択が可能だ。

導入から運用・保守までワンストップでサービス提供

職場のWi-Fi化を後押しする企業向けのWi-Fiソリューションには、いくつかの共通した機能や特徴がある。1つ目は「トラブル対応」だ。スマート光ビジネスWi-Fiの「遠隔サポート」サービスでは、Wi-Fiが繋がらないといったトラブルを遠隔操作で解決する。2つ目は「運用・保守の一元管理」。複数の拠点がある企業の場合、本社から各拠点のWi-Fi環境の設定変更を管理できる。3つ目は、「セキュリティ」。Wi-Fi環境をオフィスや店舗に導入したら、来客用としてもWi-Fiを使ったインターネット環境を提供できる。システム専任者を置く余裕がない企業も少なくない。初期導入から運用・サポートまでを含め、ワンストップで面倒を見てくれるサービスを活用したい。

詳細をチェック

> **オフィスのWi-Fiは導入後のトラブル対応がキモ**

この記事では、ビジネスWi-Fiを導入するメリットを紹介。職場にWi-Fiを導入する上で一番の課題となるトラブル対応を中心に、スマート光ビジネスWi-Fiの概要を解説する。

Wi-Fiを活用した業務改善

勤務形態など働き方を変えて業務の無駄を見直すことにより、コスト削減や生産性の向上効果を引き出す。その取り組みの1つがオフィスへのWi-Fi導入だ。Wi-Fiをオフィスに導入すると、ペーパーレス会議環境構築への支援になる。またデスクや配線に縛られない働き方が実現する。オフィスや店舗でWi-Fi環境を整備するには、Wi-Fiに接続する端末数や求められる可用性や運用性が異なる。業務用のWi-Fi導入の際は、こうした機器選び以上に運用管理についても注意をする必要がある。せっかく導入したWi-Fiが故障で使えなくなれば、業務効率が上がるどころか業務の妨げになってしまうからだ。Wi-Fiの運用管理を任せられるサポート力の高いベンダーをパートナーとして選ぶことが早道だ。

詳細をチェック

> **ビジネスWi-Fiで働き方改革を推進せよ**

この記事では、業務効率化や働き方改革を推進する観点から、オフィスへのWi-Fi導入の利点や方法を解説。市販のWi-Fiでは得られない優位点とともに紹介する。

顧客満足度向上策としてのWi-Fi

スマホやタブレット利用者にとって外出先でWi-Fiが使えるメリットは大きい。言い換えれば、Wi-Fi導入の需要が大きいのはオフィスだけではない。店舗やホテル、娯楽施設などにとってWi-Fi導入は顧客満足度の向上に役立つ。

大きな施設ではない中小規模の場合にもWi-Fiの導入は効果的だ。待ち時間の長さは顧客満足度の低下に直結する。待ち時間対策として、スマホを気兼ねなく使える環境を用意しておく重要性は施設の規模を問わない。

NTT西日本のスマート光ビジネスWi-Fiは、手軽に安価で導入できる点も評価されている。Wi-Fiルーターは小型で場所を取らないし、同じWi-Fi環境で社内用のネットワークと来訪者向けのネットワークのSSIDを分けて、セキュリティを確保しながら2つの目的に使用することもできる。

詳細をチェック

> [手軽な顧客満足度向上策、無料Wi-Fi導入のポイント](#)

店舗においてはWi-Fi導入が顧客満足度の向上につながる場合がある。当記事では店舗が顧客向けにWi-Fiを導入するメリットとともに導入方法のポイントを説明する。

詳細をチェック

> [娯楽施設と無料Wi-Fiはなぜ相性が良いか](#)

スマート光ビジネスWi-Fiは、オフィスだけではなく店舗や施設への導入も可能だ。この記事では、店舗や施設におけるWi-Fi導入のメリットおよび方法が紹介されている。

来訪者向けの新機能が充実。スマート光ビジネスWi-Fiのハイエンドプラン… [続きを読む](#)